

動物看護学科シラバス

所属教科（授業科目）	学習目標	授業内容	時間数	期間	授業回数	授業方法	担当教員	実務経験の概要
動物内科看護学実習	獣医療において、修得した知識の 実践力を身につける	犬や猫の日常的な健康管理や内科診療に必要な手技など、 動物内科看護学で学んだ知識の実践力を修得する	1年次 90	通期	1年次 60回	実習	大野・羽生・板垣・ 風間・早川・田中・ 小林・柳井・西尾・中井	全担当教員が動物病院での勤務（臨床）経験有り。
動物臨床検査学実習		検体検査および生体検査に必要な手技や機器の扱い方など、 動物臨床検査学で学んだ知識の実践力を修得する	1年次 60 2年次 30 合計90	1年次 通期 2年次 通期	1年次 30回 2年次 15回 合計 45回	実習	中塚織・藤井・石橋・ 廣森・早川・吉田・田中・ 小林・柳井	全担当教員が動物病院での勤務（臨床）経験有り。
動物外科看護学実習		外科診療の補助に必要な基礎知識を学び、術前準備から術中 補助、術後管理までの流れを系統的に理解し、安全な手術の実 施に必要な知識を修得する	2年次 90	通期	2年次 45回	実習	谷口・中村・羽生・ 板垣・廣森・早川・ 小林・柳井	全担当教員が動物病院での勤務（臨床）経験有り。

学修成果については次のように評価をしている。

- ・出席状況、レポート等、実技試験、筆記試験等を評価内容としている。
- ・成績評価は評価内容を評点化し、評点により「優」「良」「可」「不可」と評価し、「可」以上を合格としている。
- ・次の①と②の基準を満たす場合に認定する。
 - ①成績評価が「可」以上
 - ②出席率が75%以上